

仙台国際ハーフマラソン 2023 新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインと大会中止規定 【重要】大会申込前に必ずお読みください

1. 感染症対策ガイドライン

下記の項目をよくお読みいただき、内容を承諾したうえで大会にお申込みいただきますよう、お願いいたします。

また、本規定に記載された事項は、今後の新型コロナウイルス感染症状況および政府・自治体からの要請等により、緩和・追加など変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

変更が生じた場合は、大会 WEB サイトで速やかにお知らせいたします。

感染症対策のための誓約事項

お申込みをいただいた場合には、以下の事項を了承し、遵守することを誓約いただいたものとします。

1. 本大会の感染症対策や中止規定並びに、個人情報の取得、目的、提供の内容について了承します。
2. 以下の場合は、参加を辞退します。
 - ① 大会当日に発熱した場合や、健康チェックの異常項目に当てはまる症状がある場合。
 - ② PCR 検査もしくは抗原検査で陽性となり、大会当日の時点で政府が定める療養期間が経過していない場合。
3. イベント終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症への感染が発覚した場合は、主催者に報告します。

参加にあたっての注意

発熱症状が認められる場合や主催者が求めるマスク着用、手指消毒、行動に関するお願いなどの感染防止対策に従っていただけない場合は、参加や会場への入場をお断りする場合があります。この場合の参加料は返金いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

従来の基本的な感染対策と合わせて、現時点では、以下の対策を実施予定ですが、感染状況等を考慮し、3 月末頃を目安に実施の有無を再検討いたします。

大会前

- **参加者の抗原検査。**
- **体調等記録アプリ等による大会 1 週間前から当日までの体調チェックの実施。**
※アプリおよび抗原検査キットの使用方法等の詳細は、4 月下旬頃に送付予定の参加案内に記載いたします。
※アプリによる記録が困難な場合は、大会 WEB サイトに掲載(※4 月下旬)する「体調等記録表」をダウンロード・紙面印刷のうえ、必要事項を漏れなく記載してください。

大会当日

- (1) 入場前
 - 会場にスムーズにご入場いただくため、**大会当日分の検温・体調記録を済ませてから、ご来場ください。**
- (2) 入場時
 - 必ず指定された入場口から会場内にご入場ください。
 - 会場内に入る際は、主催者の指示に従い下記をご提示ください。
 - ① **アスリートピブス** ② **体調等記録アプリの判定結果**※ご提示していただけない場合や虚偽の記録をされた場合は、参加をお断りします。
 - 検温カメラによる体温測定。
※発熱(37.5℃)が確認された場合は、新型コロナウイルス感染の有無にかかわらず、入場・参加をお断りします。
 - 検温後、**入退場を管理するためのリストバンド**を装着していただきますので、大会終了後まで外さないでください。
- (3) 会場内の行動
 - 手荷物預かり所や更衣室などでは滞留せず、速やかに行動するよう、ご協力ください。
 - 更衣室では密集を避けるように、周りの方と十分な距離を取ってご利用いただくようお願いいたします。また、混雑時にはスタッフによる利用人数の制限を行います。人数制限による出走遅れなどについては一切責任を負いません。**あらかじめ走れる服装でご来場いただき、競技終了後のみ更衣室を使用するなど、混雑解消にご協力ください。**
※陸上競技場内の更衣室に併設されているシャワー室は利用休止とします。
 - ゴミやマスク、飲みきれなかったドリンク等は各自で持ち帰り、処分してください。
 - 設置してあるアルコール消毒などをこまめに利用して感染予防に努めるよう、ご協力ください。

(4) 競技中

- スタート前(スタートブロックへの移動・待機)やフィニッシュ後は、特に混雑が予想されるため、マスク等を着用してください(フィニッシュ後に着用できるように、競技中もマスク等を携帯してください)。
※スタート1分前まで、マスク着用。
- 競技中のマスク等着用は各自判断してください。
※熱中症予防のため、マスクを外して走ることを推奨します。
- 本大会は、ウェーブスタートを実施します。
- スタートブロックでは、可能な限り、他の参加者とは50cmの間隔を取ってください。
※スタート待機列での割り込み行為は固く禁止いたします。当該行為があった場合は、レースへの参加をお断りいたします。
- 唾や痰を吐く行為はおやめください。
- 給水所を設置しますが、感染防止のためハイドレーションパック等の装備を推奨いたします。
※ハイドレーションに入れる飲料は各自でご準備ください。

(5) 競技終了後

- 滞留を防ぐため、当日の記録速報は会場に掲出いたしません。後日大会 WEB サイトに掲載いたします。
- 完走証は WEB のみの発行とし、紙面での発行はいたしません。
- 表彰式は行いません。表彰対象者には、後日、賞状と副賞をお送りさせていただきます。
- 会場内には滞留せず、速やかに退場するよう、ご協力ください。

大会終了後

- 大会終了後2週間の検温・体調記録についても、アプリ等により各自で記録してください。
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症への感染が発覚した場合は、大会事務局へご報告ください。

その他

(1) 観戦・応援について

- 大会会場(陸上競技場のスタンドや、参加者待機場所を含む)のゾーニングされたエリアには、**参加者以外のご家族やご友人などは入場できません。**

(2) 大会スタッフについて

- 本大会の運営スタッフは、マスク、ビニール手袋等を着用します。

(3) 体調不良(感染の疑い)がある場合

- 体調不良を感じた場合は、速やかに会場内及びコース上の救護スタッフにお申し出ください。

(4) 保険について

- 本大会で加入している保険は、感染症は対象外となります。ご了承ください。

2. 新型コロナウイルス感染症に関わる大会中止規定

以下の場合には大会を中止いたします。

1. 大会開催日が、開催地の自治体(宮城県・仙台市)から発出されるイベント中止要請の期間に該当する場合。
2. 国内感染状況や感染拡大リスク等を踏まえ、安全な開催が困難であると実行委員会が判断した場合。

※令和5年3月末までに中止決定をした場合の参加料については、全額返金いたします。それ以降に中止を決定した場合、その時点までに生じた費用等を勘案し、返金額等を検討いたします。

※大会中止の場合は、2020大会の優先出走権は次大会以降に引継ぎますが、一般追加募集エントリー枠の参加者には優先出走権の付与はいたしません。

3. 個人情報の取り扱いについて

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、行政機関より個人情報の提出を求められた場合に限り、適切な方法で個人情報を要請のあった行政機関に提出することがあります。

主な新型コロナウイルス感染症対策

本大会では、以下の感染症対策を検討しております。

1. 大会規模の縮小

- 競技をハーフマラソンに限定し、参加者数はフィジカルディスタンスを考慮し通常開催時から20%削減する。
- 従来の5kmの部・2kmの部は開催を見合わせる。
代替イベントとして、仙台ハーフファミリーラン(ファンラン)を、本大会と別日程【令和5年4月29日(土)※祝日】で開催し、会場を従来の榴岡公園から仙台市陸上競技場に変更する。なお、新たに2km親子ペアの部を設ける。
申し込み方法などの詳細の内容は別途発表予定。
- 沿道応援イベント等を可能な範囲で実施
- 沿道での観戦・応援は自粛を求めない
- 参加者募集は国内在住者に限定

2. 専門医や管理体制の構築

- 感染症対策室の設置
- 専門医や保健所の指導・助言に基づく感染予防マニュアルの作成
- 医師も含めた医療従事スタッフを現場に配置

3. フィジカルディスタンスの確保

- スタート地点の密集と、スタート時やコース走行中の混雑緩和を図るため、2段階のウェーブスタートを実施
- メイン会場はゾーニングにより参加者・関係者以外を明確に区分けし、入場を制限
※参加者以外の家族や友人などは入場不可
- メイン会場を効率的にレイアウトし、密集を防止
- 大会当日発行の記録証を、後日インターネットによるWEB発行に変更

4. 全関係者の体調管理

- 1週間前から全ての参加者・関係者は「体調等記録表」による体調や体温の管理
- 参加者待機所内入口で参加者・関係者の検温実施

5. 手指消毒、服装 等

- アルコール消毒液を各所に配置、更衣室等の換気の実施
- 大会関係者は全てマスク着用を義務付け、係によってはフェイスガードや手袋を着用

6. その他

- 申込方法をインターネットに限定
- 参加者との距離を確保した取材エリアの設置

仙台国際ハーフマラソン大会実行委員会 事務局

公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団 スポーツ事業課内

〒983-0045 宮城県仙台市宮城野区宮城野 2-11-6

弘進ゴム アスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)

Tel/022-297-1322 Fax/022-297-1323

(月～金 8:30～17:00/土・日・祝日休業)

[e-mail]sendai_half@spf-sendai.jp [URL] <https://www.sendaihalf.com>